

蔵書点検終了しました

先月点検を開始し先日終了しました。

蔵書点検とは、台帳に載っている資料の所在の有無を確認する作業のことです。本来であればきちんと一致しているはずなのですが、毎年不明資料が出てしまうのが現実です。その一番の原因は、『点検漏れ』です。しかし、時々館外へ出たまま戻ってこないことも少なからずあります。お心当たりがありましたら、図書館まで連絡をお願いします。また、来年度も引き続き貸出期間を守って、利用するようご協力をお願いします。

主な不明資料及び延滞中の本は下記のとおりです（HR 文庫で貸し出した本も含まれていますので確認をお願いします）。

- ・魔法の宅急便・資格でハローワーク・新 13 歳のハローワーク・13 歳の進路
- ・10 代のための仕事図鑑・SDGs キャラクター図鑑・からだをまもる免疫のふしぎ

図書館利用状況と PR

今年度も来館ありがとうございました。今年度は、この3年間で1番多く、延べ2,000人を超える来館者数でした。来年度はコロナ禍以前の3,000人超えを目指したいと思います。

しかし、残念ながら貸出冊数は減少の一途を辿り、3月15日現在では532冊でした。10年前の約半分の数字です。図書館ではみなさんが手に取りやすい、漫画、それもためになるものの受け入れにも力を入れています。それから、名作と聞くと難しいイメージがありますが、ふりがながあってある名作集を、今年度受け入れました。その他、みなさんからのリクエストも随時受け付けています。せっかく身近にある施設を在学中に、目一杯有効活用してほしいと思います。

また、みなさんが読書をするきっかけになればと、図書館では『多読賞』を準備しています。今年度はハードルを下げて、50冊以上（漫画を除く）読んだ生徒を対象にしました。しかし、今年度1番の生徒の貸出冊数は14冊でした。

読書は『慣れ』です。苦手だと思う人ほど本を手にとってください。絵本からでも良いと思います。図書館には紙芝居セットもあるので、友だち同士で読み合うのもおすすめです。

来年度は今年度より益々ステップアップすることを目指していきましょう!!!

1年間ありがとうございました。

